

PICU Awareness Week in Japan 開催のご案内させていただきます。

World Federation of Pediatric Intensive and Critical Care Societies: WFPICCS (理事長、中川)において、5月の第2金曜日を World PICU Day とし、第一回目となる今年は5月14日が World PICU Day となります。

<https://www.wfpiccs.org/world-picu-awareness-week-and-world-picu-day/>

これにあわせまして、日本でも Awareness Week 中の平日5日間(5月10~14日)を PICU Awareness Week in Japan とし、ウェブで企画を行うこととしました。

【PICU Awareness Week in Japan】

日時：5月10~14日、夕方18時から19時まで(毎日1時間予定)

方法：ウェブ：ウェビナー形式、参加無料

対象：小児重症患者さんに関わる多職種の医療者

内容：1日1テーマ 講義と座談会の2部構成予定

接続 URL : <https://zoom.us/j/98708240405?pwd=MjljZXp5NWlTRkpYU0RtWEI4M296UT09>

ウェビナーID : 987 0824 0405

パスコード : 217862

事前登録なし

●講演

各テーマに関して「今までにわかっていること」と「今わかっていないこと」を示しながらご講演いただき、パネルディスカッションを行います。

●座談会

前半の講演会で取り上げたテーマに関連するトピックスを複数取り上げます。

いずれも多職種を対象にした内容を目指し、多職種からなるパネリストに登場していただくプログラムを企画中です。

プログラム(予定)

講義:18時00分~18時30分 座談会:18時30分~19時00分

5月10日(月) 循環 輸液ボラス(主な対象:医師・多職種)

5月11日(火) 抑制・鎮静(看護ケア)(主な対象:看護師・多職種)

5月12日(水) 経静脈栄養 カテーテル管理(主な対象:多職種)

5月13日(木) 蘇生(主な対象:多職種)

5月14日(金) 研究キャリア (主な対象:多職種)

5月14日(金) 中川聡 WFPICCS 理事長インタビュー (主な対象:医師・多職種)

詳細は JSPICC ホームページに掲載しています。どうぞご覧ください。 <https://www.jspicc.jp>

PICU Awareness Week in Japan

日時：5月10~14日、夕方18時から19時まで（毎日1時間予定）

方法：ウェブ：ウェビナー形式、参加無料

対象：小児重症患者さんに関わる多職種の医療者

内容：1日1テーマ 講義と座談会の2部構成予定

接続URL：

<https://zoom.us/j/98708240405?pwd=MjliZXp5NWlTRkpYU0RtWEI4MzQ6UT09>

ウェビナーID：987 0824 0405

パスコード：217862

（事前登録なし）

プログラム（予定）

| | 講義：18時00分～18時30分 | 座談会：18時30分～19時00分 |
|--------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
| 5月10日 （月） | 循環 輸液ボラス（主な対象：医師・多職種） 講師：中川聡先生 | |
| 5月11日 （火） | 抑制・鎮静（看護ケア）（主な対象：看護師・多職種） 講師：池辺諒先生 | |
| 5月12日 （水） | 経静脈栄養 カテーテル管理（主な対象：多職種） 講師：清水義之先生 | |
| 5月13日 （木） | 蘇生（主な対象：多職種） 講師：宮下徳久先生 | |
| 5月14日 （金） | 座談会：研究キャリア （主な対象：多職種） | 中川聡WFPICCS理事長インタビュー （主な対象：医師・多職種） |

●講演

各テーマに関して「今までにわかっていること」と「今わかっていないこと」を示しながら、ご講演いただき、パネルディスカッションを行います。

●座談会

前半の講演会で取り上げたテーマに関連するトピックスを複数取り上げます。

いずれも多職種のパネリストに登場していただくプログラムを企画中です。

万障繰り合わせの上ご視聴・ご参加いただきたく、ご案内させていただきます。
どうぞよろしくお願いいたします。

○毎日1つずつキーワードを集めてアンケートに答えると抽選で次回メディカルスタッフセミナー（JSPICC主催）の無料参加権をプレゼントします！ <https://www.jspicc.jp/seminar/index.html>

JSPICCホームページ掲載 (<https://www.jspicc.jp>)

合同企画：WFPICCS/JSPICC/INSPIRED

PICU Awareness Week in Japan プログラム

(氏名・施設名は五十音順、敬称略、D：医師、N：看護師)

5月10日(月)

講義・座談会：輸液ボラス投与・循環 主な対象：医師・多職種

集中治療室で毎日、当然のように行われている輸液療法。積極投与する輸液ボラス量は？輸液反応性の評価パラメーターは？改めて集中治療室における輸液療法について考えてます。後半の座談会では集中治療室における「循環」をテーマに日々の疑問について多施設間で話します。

講師：中川聡(D)国立成育医療研究センター 司会：板倉隆太(D)東京都立小児総合医療センター パネリスト：坂口高章(D)大阪市立総合医療センター、藤井俊輔(D)福岡市立こども病院・感染症センター、板倉隆太(D) 東京都立小児総合医療センター、前澤身江子(D)東京大学医学部附属病院小児医療センター、神納幸治(D)沖縄県立南部医療センター・こども医療センター、長田浩平(D)埼玉医科大学総合医療センター 他

5月11日(火)

講義・座談会：抑制・鎮静（看護ケア） 主な対象：看護師・多職種

講義では日本のPICUにおける身体抑制の研究をされた池辺先生にお話いただきます。後半の座談会では抑制・鎮静管理における議題を取り上げ各施設の工夫、方法、課題など議論します。

講師：池辺諒(N)関西看護医療大学 司会：金澤伴幸(D)岡山大学医学部附属病院 パネリスト：栗田直央子(N)静岡県立こども病院、小森陽子(N)東京女子医大八千代医療センター、藤生杏奈(N)自治医科大学とちぎ子ども医療センター 他

5月12日(水)

講義・座談会：経静脈栄養・カテーテル管理 主な対象：多職種

小児の経静脈栄養とそれを行う上で必要となる中心静脈カテーテルの管理について取り上げます。座談会ではカテーテル管理を中心に、日々の診療における疑問を多施設・多職種で議論します。

講師：清水義之(D)大阪母子医療センター 司会：加納恭子(D)熊本赤十字病院 パネリスト：田仲直子(N)埼玉県立小児医療センター、長尾忍(N)高槻病院、松戸孝博(D) 松戸市立総合医療センター、箕浦啓宣(D)長野県立こども病院

5月13日(木)

講義・座談会：蘇生 主な対象：多職種

講義は蘇生ガイドライン2020をテーマとし、ガイドライン2015からの変更点や、国内外の各地域のガイドラインの相違を紹介します。座談会では、蘇生後管理、シミュレーション教育など蘇生に関連した話題について取り上げます。

講師：宮下徳久(D)兵庫県立こども病院 司会：小泉沢(D)宮城県立こども病院 パネリスト：城戸崇裕(D)筑波大学附属病院、山上雄司(D)兵庫県立尼崎総合医療センター 他
コメンテーター：池山貴也(D) あいち小児保健医療総合センター

5月14日(金)

座談会：研究キャリア 主な対象：多職種

臨床の現場から沸き起こる疑問、そしてきになる疑問が頭から離れない。気づくと行動を起こしている。それが研究。多職種による「研究」の観点からキャリアを座談します。

司会：川口敦(D)東京女子医科大学
パネリスト：池辺諒(N)関西看護医療大学、高山温子(N)東北大学大学院、本間順(D)東京女子医科大学、松石雄二郎(N)聖路加国際大学、渡邊伊知郎(D)東京都立小児総合医療センター

インタビュー：中川聡WFPICCS理事長 主な対象：医師・多職種

WFPICCS理事長に就任された中川聡先生に登場していただきWFPICCS理事長にいたるまでのPICU医療者としてのキャリアをお話いただきます。

司会：徳平夏子(D)大阪大学医学部附属病院 インタビュアー：賀来典之(D)九州大学医学部附属病院、川崎達也(D)静岡県立こども病院、小泉沢(D)宮城県立こども病院

(プログラムは予定です)

PICU Awareness Week

世界共通プログラムのご紹介

**WFPICCS Daily program
during 2021 World PICU Awareness Week
Asia Day
12th May 18:30～（日本時間）**

<http://www.wfpiccs.org/world-picu-awareness-week-and-world-picu-day/>

Title:

Current state of PICUs in Asia: learning from the past and embracing the future

Introduction and inauguration of the 'World PICU awareness week 2021'
to the audience – live by the committee members.

The past – challenges and barriers in PICU in Asia

– Alvin C. Florentino, Mellinor A. Ang, Rodelia G. Cipriano (The Philippines)

Current state and scope of Pediatric Critical Care Medicine Training in Asia

– Milind Jambagi (India)

Current state and scope of Pediatric Critical Care Nursing in Asia

– Deepika Harish (India)

Challenges and Priorities for the Pediatric Critical Care Physician in the LMICs

– Sidra Ishaque (Pakistan)

Impact and Potential opportunities of Pediatric Critical Care Medicine in LMICs]

– Qalab Abbas (Pakistan)

Status and scope of research in Pediatric Critical Care Medicine in Asia

– Hwa Jin Cho (South Korea)

Pediatric Critical Care Medicine in LMICs & Asia: Future directions?

– Rakshay Shetty (India)

Followed by Live Q & A session

日本のイベント終了後、ご関心のおありの方は引き続きアジアのイベントにどうぞご参加ください。